

広報たしる

No. 408

昭和62年 8 月号



田代町企画管財課



夏本番

夏休みを前に猛暑のつづいた七月十八日、花瀬公園プール開きが行なわれました。水神祭につづいて児童による泳ぎ初めが行なわれ、南部消防署より二人の指導員を迎えて、プールの監視人、父兄役場職員等を対象にして人工呼吸法の実技指導が実施されました。

夏休み中、水の事故または交通事故等に十分注意し、家族そろって楽しい生活を送れるよう心がけましょう。

人口のうごき

昭和62年 7 月 1 日現在

住民基本台帳人口	増		減		前月 対比
	出生	転入	死亡	転出	
男 1,951人	2	8	1	5	4
女 2,141人	0	8	0	6	2
計 4,092人	2	16	1	11	6
世帯数 1,441戸					1

大人の油断が事故を呼ぶ ＝水と花火を安全に＝

夏になると、昼間は水泳、夜は花火を楽しむお子さんも多いことでしょう。

どちらも夏とは切っても切れない縁のあるものですが、ちょっと親が油断をすると事故につながると

いうことを忘れないでください。

子供たちに夏を楽しく安全に過ごさせるために、保護者や大人はどうすればよいかを考えてみましょう。

水の事故

夏は交通事故よりこわい

大人の注意力が事故を防ぐ子供の水難事故の約六割は保護者がそばにいないときに起こっています。

子供たちを水の犠牲者にならないために保護者や大人は、次のような点に十分注意してください。

▽危険な水辺で遊んでいる子供を見かけたら、声をかけ安全な場所まで遊ばせるようにする。

▽子供たちだけで水泳や水遊びに行かせない。行くときは

花火の事故

正しく使って楽しい花火

夏の夜、庭先での花火は蒸し暑さを一瞬忘れさせてくれるものです。しかし、家庭で手軽に扱っている花火も原料は「火薬」。ちょっと間違っただけで火事や火傷など、思わぬ事故を起こします。

花火で遊ぶときは必ず次のことに注意しましょう。

1. 説明書きを必ず読む
花火に火をつける前には必ず説明書きを読みましょう。花火には、それぞれ使い方があり、同じような

2. 大人も一諸に
子供だけで花火をしていると、万が一紙くずや服等に火が燃え移っても適切な措置ができずに事故にもなりかねませんので、必ず大人が付き添いましょう。

大雨の注意報や警報など、正確な情報を早く知れば、冷静な行動がとれます。

台風の強さと被害

程度	中心気圧(mb)	最大風速(m/s)	被害の状況
弱い	990以上	25未満	屋根瓦が飛び、木やテレビのアンテナが倒れる。
並み	989～960	25～34	木製の雨戸がはずれ、ネオン塔や電柱が倒れる。
強い	959～930	35～44	小石が飛び散り、小さな木造家屋は倒壊する。
非常に強い	929～900	45～54	木造家屋の多くが倒壊し、樹木は根こそぎ倒れる。

台風のシーズン、万全の備えで大災害をノックアウト!!
家屋の外側では、屋根、雨どい、窓、外壁と順に点検していき、ひび割れ、欠損部分などがあるかないかを念入りにチェックします。屋根など高いところへ登る場合はくれぐれも慎重に、あまり無理をしないように心がけましょう。塀や庭木など家の外周の点検・修理も忘れずに。

田代町正副小組合長と

田代町技連会合同町内研修

田代町小組合長連絡協議会では、七月十日、正副小組合長と田代町技連会合同の町内研修を行いました。

田代町小組合長連絡協議会は、町内の優良農家の経営や小組合団体グループ等の研修、経済振興対策等について技連会との合同研修を毎年行っています。



平石の山ノ芋の研修



猪鹿倉の竹林改良の研修

最後に新田の茶園等の現地研修を行いました。

午後は、今年三月に完成したばかりの平石集落センターで午前中の反省やむらづくり一品作物の現況と目標、水田転作作目として山ノ芋の現況と目標等について検討がなされ有意義な研修が行なわれました。

新農業委員会 委員決まる

去る七月七日告示された農業委員会委員選挙、無投票で十名の新しい農業委員が誕生しました。本町の農業委員は選挙による委員十名、選任による委員四名で構成されています。

選挙による委員及び選任による委員は次のとおりです。

選挙による委員
白井 利行 舞原 幸男
川畑 善志 原澤 盛幸
川路 甫 平石 健二

“七夕”

飾りありがとう

七月七日「七夕」の日、田代幼稚園のみなさんが、手作りの七夕飾りを役場に寄贈して下さいました。

役場では、早速、正面玄関に飾りましたが、年々上達する作品に役場職員をはじめ、訪れる方々や町民のみなさんの心をやすらげてくれるという事で大変な好評を得ています。



きれいな七夕飾りの飾りつけ

中島 薫 坂元 安幸
上ノ原鉄次 宮原 小助

選任による委員
牧原 節 (議会)
萩原 健一 (議会)
瀬口 勝 (農協)
辺志切 早 (共済組合)

尚、七月二十四日に開催された農業委員会の初会合において、会長 平石健二氏、会長職務代理人 川畑善志氏が選任されました。

昭和62年度 第2次自衛官募集

- 募集期間 (1)男子 昭和62年7月1日から昭和62年9月30日まで
(2)女子 昭和62年9月1日から昭和62年9月30日まで
- 応募資格 採用予定月の1日現在で18歳以上25歳未満の日本国籍を有する者で、学校教育法に定める中学校卒業程度以上の学力を有し、かつ自衛隊法に定める欠格条項に該当しない者。
- 試験科目 筆記試験(国語(作文を含む)・数学・社会)、身体検査、適正検査及び口述試験



収入役

中原正美 61歳

**収入役に
中原正美氏再任**
去る六月三十日付をもって任期満了となった役場収入役の選任は、昭和六十二年度田代町議会定例会において再び中原正美氏が選任されました。田代町の収入役として町政発展に尽力されることを期待します。

これまで同様、町民の皆様への御支援の程よろしくお願い致します。

第一回コグマ交流

韓国から二人の留学生

(ボク ヨン クァウ)
朴 竜 圭 さん
(ミン ワング シク)
閔 旺 植 さん

第一回コグマ交流留学生が七月十四日から二十五日までの十二日間、柴立集落の林正美さんのお宅で日本の伝統的な文化の交流を行いました。二人は林さんの親切なもてなしを受けるとともに、池野集落の川前徳夫さんの茶園で

明るい住みよいまちづくり

簡易保険積立金還元融資

皆様から「郵便局の簡易保険」としてお預りした簡易保険積立金は、市町村などの地方公共団体に融資され学校、道路など教育文化や生活環境整備の拡充などの資金に役立てています。

六十二年度は、準用河川油木田川災害関連事業を事業費千六百二十四万八千円に対し三百二十万円の融資を受けて実施しました。



整備された
油木田川



茶摘みをする朴さん、閔さん

生まれて初めて農業体験をしたりされました。

むらづくり一品運動
「管理作業」

柿

1. 土壌管理
柿の樹冠下は充分除草し、敷わら、敷草等を行います。
2. 病害虫防除
炭そ病、落葉病、ヘタムシ、カメムシ等防除のため今月上旬マンネブダイセン五百倍加用、スミチオン水和剤千倍を散布する。結果樹では、更にクレフノン二百倍を加用します。中旬にはベンレート水和剤二千倍加用クレフノン二百倍を散布します。農薬による果実汚損防止のためベンレート二千倍であるため注意する。又ベンレート水和剤は布ごしで良く溶かしながら希釈する。収穫開始二週間前に除草は終る。
3. 渋果の除去
結果樹では、今月中下旬は渋果除去の樹上選別時期です。
4. 台風対策
柿の補強対策として支柱(三却等)をたて誘引、結束する。もし樹が倒れた場合はすぐ起し、土寄して支柱をそえます。尚、風害を受けた後は防除を実施します。

◆申告納税制度を支えるために

我が国の税制は、自分の所得の状況を最もよく知っている納税者が、自ら税法に従って自分の所得と税額とを正しく計算して、申告し納税するという「申告納税制度」を採用しています。

それだけに、納税者の皆さん一人一人が税の役割を正しく理解し、納税は、市民社会を支えるために皆が守るべきルールであるとの意識の下に、「申告納税制度」を自分たちのものとして、育てていく必要があります。

税務署では、申告納税制度の基本である「正しい申告と納税」のために、広報、相談指導、調査を通じて、正しい税知識の普及や税負担の公平確保に努めています。なんと、申告納税制度の主役は、納税者の皆さんです。

そのため、税務署では、地方公共団体、税理士会、日本税務協会、青色申告会、法人会、間税協力会、納税貯蓄組合等税務関係の団体との連携を積極的に推進し、理想の申告納税制度の定着に努めています。

冷蔵庫の“過信”は禁物

食中毒の六割が夏季に集中

夏は食中毒の発生しやすい季節。昨年発生した食中毒事件数の六十パーセントが、七月から九月に集中しています。食中毒の発生原因もいろいろありますが、冷蔵庫の「過信」による食中毒も頻発しています。「冷蔵しているのだから、食品はいたまないし、まして食中毒なんて……」と思われる方も多いでしょうが、冷蔵庫は、絶対に安全な場所というわけではありません。

庫内の温度は一〇度以下に

腸炎ビブリオやブドウ球菌など食中毒を引き起こす細菌は、気温一〇度を越えると徐々に増殖をはじめます。五度以下ならまず安心。ですから冷蔵庫の中は、少なくとも一〇度以下に保つことが大切です。

庫内の温度を上げないために、夏場、

詰め込みすぎの
落とし穴

肉や魚などをむき出しの器に入れるなどして、細菌の相互汚染を防ぎましょう。また、庫内に食品を詰め込みすぎると、冷気の循環が悪くなり、食品がよく冷えなくなるのでご注意ください。



特に注意したいのが冷蔵庫のドアの開閉です。一度冷蔵庫を開けると、庫内の温度はグンと上がります。実験によると、外の気温が一八度のときでさえ、ドアを十秒開けておくだけで、庫内の温度が五度上がったと報告されています。

「何を取りだそうかなあ」とドアを開けて考えている数秒の間に、細菌は、じわりじわりと活動をはじめているかもしれません。そのためにも、ドアの開閉はできるだけ回数減らし、開けている時間も短くしましょう。

今一度考えてみよう
公的年金と個人年金

★公的年金と
個人年金のちがいは

国民年金などの公的年金は、国が社会保障の一環として国民の将来の生活を責任をもって保障する制度であり相互扶助の精神に基づいて運営されています。

一方、個人年金は民間の会社等と個人が私的契約を結んで行うものです。年金という言葉は同じでも役割やしくみが異なります。

公的年金制度は、今働く人達がみんな保険料をだしあってお年寄りを支え、その人達が老後には、その時代の働く人達に支えてもらう世代と世代の助け合いです。

一方、個人年金は一定期間掛金を積立てておいて将来その元金と利子を受け取るというものです。個人貯蓄にほかなりません。

年金を支えるのは世代間の思いやりです。

高齢者世代 現役世代 次の世代



★支給額の三分の一は国からの負担(国民年金)

国民年金の給付には、老齢基礎年金のほか障害基礎年金や遺族基礎年金があります。これらの財源は加入者の皆さんの保険料とその運用利子、それに支給する額の三分の一は国からの負担があり運営に必要な事務費等についても全額が国の負担のため保険料は低額となっています。

一方、個人年金は国の負担がないため、個人の掛金とその運用利子だけが年金の財源となりその中から生命保険会社等の経営に必要な費用もまかなわれるしくみになっています。

教育だより

「学習農園作業」へ取り組む
田代小学校

本校では、学習農園作業を通して、子供達の勤労生産意欲を高め、合わせて、みんなで協力して仕事をする事のすばらしさを体得させようと、もうずっと以前から、伝統的に農園作業に取り組んで来ています。

本年度も、去る六月十二日（金）、全校児童が農園へ出て、「さつまいも」と、「落花生」を植え付けました。

実際的には、本校PTA事業部（代表・上東卓郎さん）の方々の絶大なる援助とご協力をいただいたわけですが、植え付け以前の畑の耕し方、いも苗の入手の手配と吾平までの運搬作業等、ほんとうにいろいろなとたいへんな難儀をしていただきました。

当日は、全児童を、「パンダ班」「ぞう班」「コアラ班」など八つの縦割班に編成し、各班ごとに植え付け作業に取り組みました。事業部の方がうねまで作ってくださったので、おかげで植え付けは思ったよりずいぶん早く終わりました。



初めて植えた一年生の子達の喜びの声も聞こえました。翌日の子供達の日記の中にも「早く大きくなれ」と書いてあるのが目立ったほどです。植え付けから約一か月過ぎたこの前の七月十日（金）、朝のうち、また全員農園へ出て草取り作業をしました。落花生もさつまいもも全部よく根つき、緑が生き生きと目に映えました。

子供達も先生達も、みんな懸命に草取りに精出しました。暑さにも負けず、みんなよくがんばったと思います。仕事を終えて、各班ごと帰校するときの子供達の豊かな表情が印象に残ります。

この八月一日と八月二十一

63年度サンケイ新聞奨学生募集要項

応募資格

大阪、神戸、京都、奈良の各地区の大学（原則として文科系のみ）、専門学校、予備校（宅浪も可）へ通学を希望する22歳以下の男子。

応募方法

- ① 願書（奨学会指定）
- ② 健康診断書
- ③ 調査書か成績証明書

上記各1通を事務局へ郵送または持参してください。

締め切り

（第1次）

62年10月31日

（第2次）

62年12月26日

（第3次）

63年2月29日

（第4次）

63年3月31日

制度の概要

1. 月収は126,000円（奨学金＋給料）です。
 ○奨学金は大学生、専門学校生で毎月52,000円、予備校生は44,000円（返済不要）
 ○給料は毎月74,000円（初年度、毎年昇給有り）。
 ※学費や物価の上昇により、奨学金・給料が増額された場合は、在籍奨学生全員の待遇がスライドして良くなります。
2. 学費の前借りは無利息で、最高268万円（4年生大学の場合）までです。
 ○学費の返済には毎月の奨学金の一部を充当していただきます。
 ○学費返済中も収入は84,000円（大学生）あります。
 ※給料74,000円＋（奨学金52,000円－学費返済充当42,000円）＝月収84,000円

問い合わせ・案内書申し込み先

サンケイ新聞奨学会

〒530 大阪市北区梅田2丁目4番9号
大阪06(343)1221内線4571～3番

日の二日間の出校日には、学習農園に出向いて、また、みんなで汗して草取りなどする計画です。その頃は、また、ずいぶん大きくなっていくことでしょう。

収穫期は、ずっとまだ先のことですが、大きな期待をもつて、この夏休みの草取りもがんばることと思います。

みんなで汗してがんばることのすばらしさを、この夏もまた、経験できます。

「日々前進の一学期」

一学期を顧みて

大原中三年 大浦地 隆

この四月、増満校長先生をはじめ、森永・植村・平部の四名の先生をお送りし、悲しく、寂しい思いの日々でした。四月六日、新しく、川池校長先生、小城先生、下川路先生それに本校で最も若い大迫先生をお迎えし、学校生活も新しい気分、希望と期待のスタートができました。

お迎えした四人の先生方はみんな頼りがいのある先生方ばかりで、正直言ってホッと、安心してました。

放課後の部活動も今までとはがらりと変わり、段違いに鍛えていただき、充実した毎

日を送ることができました。県大会、地区大会などへ出場し、結果はそれほどおもしろくありませんでしたが、女子バレー部員・男子剣道部員も今までは比較にならないほど厳しく、また、ていねいに教えていただき、生徒一人一人は、この練習の中から、スポーツの本当の厳しさと喜びを体験できた、悔いのない、すばらしい一学期だったと思います。

「思いやりと優しさを」

大原中教頭 川畑利夫

私は小学校一年の時、父と死別し、一昨年八十九歳で他界した母の手で育てられました。

母は無学でたどたどしい文字しか書けませんでした。貧乏な毎日の生活に追われ、自分の自由な時間は、農作業に引っぱられ、時には夜中まで働かされました。

この母からいつも口ぐせのように、言われたことは今でも私の人生の支えとなって生きています。

「人様に後ろ指をさされるようなことはするな。」

「人様の悪口だけは言うな悪口を言うとならずまわり回って自分にかえってくる。」

「人様に負けないものを若いときにひとつは必ず身につけよ。」

「目の見えない人、耳のきこえない人、腰の曲がった人など、この世の中には気の毒なかわいそうな人が多い。それらの人々をけいべつしたり、からかったりするな。」

「友だちが困っている場面を見たら助けてやる思いやりを忘れるな。」など、いろいろな小言のように言われたものです。

私たちの生い育った時代はお互いに貧しく、つましく生きた、日本の再建の時代でした。そのため「施し」の哲学・「やさしさ」の発揮された時代でもあったと思います。現代社会は「奪いとり」の時代の心「奪いとり」の時代と言われます。「人の心の心」を奪いとり平気である時代だと言われます。

他人の「もの」をとる。他人の「ところ」を傷つける。これではいくら近代化されたとしても、前進する日本にはならないだろうと思われま

あすの日本人をつくる教育その原点は家庭や学校教育の中に「思いやりと優しさ」をきめ細かにしつける「心の教育」であろうと思われま

第九回田代町
小中学校剣道大会



団体優勝の田代中Aチーム

第九回田代町小・中学校剣道大会が、六月二十七日開かれました。
この大会は、剣道を志す町内の小学生・中学生が一堂に集まり、お互いの技を競い合い、親睦を深める機会とし、明るく心豊かな青少年を育成する趣旨で毎年行われていました。
今年は、小中学校の剣士十五名が集まり日頃鍛えた技を披露し、多数の応援をうけていました。
成績は次の通りです。

- 一、団体の部
 - 小学校（四年生以下）の部
 - 優勝 大原チーム
 - 二位 田代チーム
 - 小学校（五年生以上）の部
 - 優勝 大原Aチーム
 - 二位 田代Aチーム
 - 三位 大原Bチーム
 - 中学校の部
 - 優勝 田代Aチーム
 - 二位 大原Cチーム
 - 三位 大原Aチーム
- 二、個人の部
 - 小学校（四年生以下）の部
 - 優勝 堀内福成（田代小）
 - 二位 町 絹代（大原小）
 - 三位 竹 信人（大原小）
 - 三位 小梅枝修（田代小）
 - 小学校（五年生以上）の部
 - 優勝 永嶺一也（大原小）
 - 二位 柳田進一（大原小）
 - 三位 竹 要人（大原小）
 - 三位 大園竜二（田代小）
 - 中学生の部
 - 優勝 山下一実（田代中）
 - 二位 大浦地隆（大原中）
 - 三位 尾長谷裕志（田代中）
 - 三位 山下政美（田代中）



第二回社会教育委員会開催
去る、七月十七日に町開発センターにおいて、第二回社会教育委員会が開催されました。林 正美議長より、「社会教育を今後さらに充実させ一人ひとりが、生涯学習に意欲を持って取り組めるように方向づけをしなければならぬ」と述べていました。
以下、二つの部会で話し合われた事柄です。
（社会教育部会）
一、第三土曜日の取り扱いについて、学校の方は開放ができませんが、受け皿がどのように対応してくれるかが問題である。
二、高校生、青年団のふさと美化活動について、小・中学生はよく参加してくれていますが、高校生、青年団の参加が殆んどないので、今後考えてほしい。
（社会体育部会）
一、フアミリースポーツの推進と競技力の向上について多くの町民が、レクリエーションに興味を持ち、家庭、職場でよくこんで参加出来るスポーツの奨励をして、生涯を通して、健康づくりができる体制づくりを推進する。



柴立公民館の六、六討議

話し合いの柱は、次のようなことが中心になりました。
まず「家庭における父親の役割」について、山下純一郎先生（南大隅高等学校校長）水間博先生（南大隅高等学校教頭）より提言がありました。その後、グループ毎に分かれて話し合いがありました。夏休み中に高校生を持つ親としてどのような点に注意したらよいのかについてお互いに次のような共通理解が図られました。勉強部屋について

- 親の目の届く所にあるので心配なく、どこか家庭も離れた部屋がなくなりました。今後とも気をつけていきましょう。
 - 単車利用について
ナンバプレートを出すにしている生徒にスピードを出す者が多い。見つけたらすぐ学校に知らせしてほしい。
 - 頭髮、服装について
おかしいのは一目でわかるのであるから、親が注意し、なおさせるようにしましょう。服装等については、PTA総会で説明してあるので再度みてほしい。本年度はずいぶんよくなってきたが、夏休み中は、気をつけてほしい。
 - 手伝いについて
夏休みこそ、家族そろって一日一汗運動を実施させよう。特に、父親の手伝いをさせ家庭の事、地域のこと、将来の目標等について、よく語り合ひましょう。
 - 小遣いについて
アルバイトで得たお金は親も必ず確認し、使途も把握しておくべきである。
- 以上のようなことが中心に話し合われました。
今年は、中学生を持つ父親の皆さんも多数参加して話し合いに加わって下さいました。

充実した夏休みのために

- 規則正しい充実した家庭生活を送り、よい習慣が身につくよう、親子一緒に話し合ひましょう。
- 健康、安全に気をつけさせましょう。
- 学習については、長期休業にふさわしい読書活動、自然観察等をさせましょう。
- 地域の行事・ボランティア活動等、青少年団体活動にも進んで参加するようにしましょう。
- 水泳や登山・野外活動等について、健康安全に十分留意しましょう。
- 花火遊び、危険な玩具（エアガンを含む）使用による事故防止に努めましょう。
- 男女交際の望ましい在り方や性被害の防止について各家庭で正しい指導をしましょう。
- 自転車、単車の安全点検と正しい乗り方を心がけ、交通事故防止に努めましょう。
- 非行防止に心がけ、特に万引き等の防止のため、子どもの持ち物に気をつけましょう。

曾於地区子ども会役員の方々

鶴園子ども会を研修視察

去る七月十日（金）に曾於地区子ども会育成連絡協議会の又木会長以下十四名の方々が、本町鶴園子ども会の運営のあり方等について研修に來られました。



研修の様子（鶴園公民館において）

「伝統的な鶴園子ども会の指導のあり方・大人達はどうしているか」について久保幸雄氏より説明がなされた後、意見交換がありました。曾於地区の方々も口々に「地域が一体となって青少年の健全育成にがんばっていることに感心した」という感想を述べていました。

野外活動指導者講習会花瀬キャンプ場で開催

昭和六十二年度野外活動指導者講習会が去る七月十一日（土）、十二日（日）、花瀬キャンプ場で開催されました。この講習会は、野外活動の普及とその健全な発展に資するため、理論・実技等の指導を行い野外活動指導者の養成及び資質の向上を図る趣旨のもので開かれました。
曾於・肝属地区から学校の先生や子ども会の育成会長、鹿児島市の大学生等三十五名の方々が参加しました。



おいしくできましたか？

設営、飯ごう炊さんがあり、おいしい夕食ができました。



参加者の皆さん

一日目は、受付後、開講式講義とつづき、班編成を行い各係等の決定がありました。午後からは各班ごとにテント

本町子ども会からも、内之牧子ども会の山下一男育成会長が代表で参加され、班長として班のまとめ役をしました。夜はキャンプファイヤーで赤々と燃えるファイヤーの回りで大学生のカウンセラーが中心となり楽しくレクリエーションが行われました。
二日目は、オリエンテーリングがあり、山野をかけめぐり、花瀬川を横切ったり、汗びっしょりでした。池野の川前郁夫さんは、コースの途中に表茶を準備され、参加者から喜ばれました。

「肝属郡青年大会」

去る七月十九日（日）串良町において郡青年大会が開催され本町から五十四名の青年団員が参加しました。



健康だより

「うす味でもおいしく」

急な暑さに、どうも食欲がないという人もいる事と思います。そんな人に、ひと味の工夫をしてゴマの使用はいかですか。

コレステロールはよく動脈硬化の原因として恐れられています。ビタミンDや性ホルモン、副腎で造るアドレナリン、胆汁等の原料として体に絶対必要なものだから、恐れるよりも、それを有効にしてくれるレシチンの摂取を考えてみましょう。

レシチンは動物の内臓、胚芽類、種実類に多量に含まれています。

しかし、家庭で入手が容易であり、年間保存のできる食品としてゴマに匹敵するものはありません。

ゴマにはレシチンが大量に含まれているので、常食すれば動脈硬化や非常な栄養食として有効な食品です。

それは、第一には、カルシウムの資源で百グラム中に千三百ミリグラム以上含まれ、蛋白質は二十八パーセントに及び、脂肪も優秀で牛乳や牛肉よりもすぐれた含有量をも

っている食品です。

さらにビタミンのB₁・B₂・A・E等が豊富に含まれていてビタミンの豊庫でもあります。その他メチオニン、リジン、イノシトール・コリン、ナイアシン等が含有されていて、肝臓、心臓、血管の機能を助け老化を予防してくれる優秀な食品なのです。

栄養面ばかりでなく、風味の点も良好です。毎日の食事に、例えばあえ物に・いため物に・揚げ物のころもに・ごはんにふりかけて等色々工夫してみてもいいでしょう。

うす味のかくし味としてもとても有効です。

ただし、ゴマのかわは固いので、すりゴマにするか、切りゴマにして御使用下さい。

(栄養の吸収面で大切) おいしい食事です夏の暑さをのりきって下さい。



戸籍に関する情報は

ホームページ上では



掲載していません



「篤志寄付金」

田代町社会福祉協議会
さきに、御逝去されました御遺族より、香典返しを廃止され、社会福祉協議会へ多額の御寄附を賜りました。厚くお礼を申し上げますと共に御冥福をお祈り致します。

半下石 昭一郎 様

瀬戸口 良一 様

急募 正・准看護婦

面接：随時実施
(履歴書持参)

面接場所：肝属郡医師会立病院

委細面談の上優遇致します。

肝属郡大根占町神川 一三五ノ三

電話 二一三一一
肝属郡医師会立病院

担当 桜井

肝属郡医師会立病院診療御案内

○：午前診療 ◎：1日診療 △：午後診療

診療科目	月	火	水	木	金	土
内科	○	○	○	◎	○	○
外科・胃腸科	○	○	○	○	○	○
耳鼻咽喉科	○	○	◎	○	◎	○
眼科	○	○	◎	○	○	○
泌尿器科	○		○		○	
産婦人科		○		○	△	
整形外科		○	○	○		○
皮膚科	○					
放射線科		○			○	